

第二期計画の目標達成状況を評価するための指標

目 標	指 標		備 考	
		行動指標・状態指標の目標		
多様な生物を育む、恵み豊かな里海を創生する。	行動指標	森林の保全・整備面積	約 19,000ha 保全・整備	
		汚水処理人口普及率	約 5%向上	
		下水道高度処理人口普及率	約 1%向上	
		合流式下水道の改善	4 地区改善	
		底質改善の実施面積	約 18ha 実施	
		水産動物の種苗放流事業の実施回数・放流量	重点魚種の種苗生産数量の増加	
		漁場環境整備等の実施面積	約 350ha 実施	
		干潟・藻場等の浅場の保全・再生面積	約 30ha 保全・再生	
	状態指標	底層 D0	北部海域において夏季底層 D0 最低値が 2mg/l を下回らないこと	第一期計画と同一の目標値
		赤潮発生状況	漁業被害を伴う赤潮の発生がないこと	発生延べ件数・面積、被害状況（被害件数、被害額）
		かき生産量	維持されること	
		海面漁業漁獲量（イワシ類除く）	維持または増加傾向を示すこと	
		透明度	親水空間周辺では、夏季透明度の最低値が 1m を下回らないこと、藻場周辺の年間平均透明度が 4m を上回ること	第一期計画と同一の目標値
	浅場に生息する生物の種類数・個体数	維持または増加傾向を示すこと		
人々が行き交う、賑わいと癒やしの水辺空間を創出する。	行動指標	親水空間、眺望点等の整備箇所数	1 箇所整備	
		水辺の賑わい施設の整備箇所数	4 箇所整備	
		親水空間や賑わい施設におけるイベント等の開催状況	現状以上	
		環境教育・普及啓発活動の実施状況	現状以上	
		市民・NPO 等の自主的な活動の実施状況	現状以上	
		広島湾再生の取り組みに関する広報の実施状況	現状以上	
	状態指標	代表的な親水施設や賑わい施設の利用者数	増加傾向を示すこと	
		環境教育・普及啓発活動への参加人数	増加傾向を示すこと	
		市民・NPO 等の自主的な活動への参加人数・団体数	増加傾向を示すこと	
		広島湾再生行動計画ホームページへのアクセス数	増加傾向を示すこと	
		広島湾の保全・再生に関する住民等の意識	意識が向上すること	アンケート等により把握
自然や歴史・文化的資源を活かし、水辺の美しい景観を保全する。	行動指標	自然保護活動等の実施状況	現状以上	
		広島湾の自然、歴史・文化的資源を PR するフォーラム・セミナー・イベント等の実施状況	現状以上	
		エコツアーの実施状況	現状以上	
		ごみ発生抑制のための啓発活動の実施状況	現状以上	
		市民連携による清掃美化活動の実施状況	現状以上	
	状態指標	自然、歴史・文化的資源の保全状況	これらの資源が劣化することなく保全されていること	
		エコツアーへの参加人数	増加傾向を示すこと	
		海岸漂着ごみの状況	減少傾向を示すこと	